

# ほんこはん つとめます 報恩講 嚴修

十一月一日午後二時より

二日午後三時まで

※例年と開催日が違ってます。ご注意ください

11月1日(火) 午後2時より 午後のおつとめ  
午後6時より 親子の集い

11月2日(水) 午前9時30分より 午前のおつとめ  
午後1時30分より まとめのお勤め

★長寿者などを対象に自宅からゴボハンへ、ゴボハンから自宅へ  
の送迎サービス(無料)を実施いたします。前もって電話をい  
ただければ係のものが迎えにまいります。  
是非ご利用ください。

だごぼはん  
り  
Gobohan News

発行 真宗大谷派 常 入 寺  
富山市東老田787番地  
電話(076)436-0816  
FAX(076)436-2766  
携帯090-3764-3983  
発行責任: 青井和成

お説教は 松井 勇さん(南砺市)です。  
お斎は11月2日にあります。

ご近所の方をお誘いの上是非足をお運びください。  
住職・役員 心よいお待ち申し上げております。

案報  
内恩  
号講



## 親子の集い

親子の集いを報恩講開催中、1日の  
午後6時より行います。  
みんなでカレーを食べて、そして  
楽しく遊びたいとたいと計画して  
います。



ま  
つ  
て  
ま  
く  
す

# 御 正 忌 法 要

十一月二十七日(日) 午前の部 午前10時より

尼講進弔会 午後2時より

午後の部 引き続き 終了は午後4時を予定しています。

※ お昼に尼講の御膳付きがあります。  
法話は午前の部、午後の部の後に当寺住職がいたします。

# 報恩講をお迎えします

報恩講を本年も勤めさせていただきます。今年は何年とは開催日が違い11月1日から2日まになつていますのでご注意ください。是非とも皆様方当寺の報恩講に足をお運びくださりお参りください。よろしくお願いたします。

また本山の報恩講に前後して別院や末寺でも報恩講が数日間勤められています。そして一般の家庭でも報恩講が勤められているので

さて、報恩講というのは

親鸞聖人のご命日を縁として勤められる仏事を「報恩講」と私たちはいつているのですが、そういう意味

弘長二年十一月二十八日、今の世界の共通暦（グレゴリオ暦）で換算すると1263年1月16日に亡くなられています。その親鸞聖人のご命日を最終日として本山である東本願寺では11月28日を最終日とした8日間、西本願寺では1月16日を最終日とする8日間報恩講が勤められています。

でなぜ勤めるのかということとを考えると気になるキーワードは「報恩」ということでしょう。恩に報いる御仏事なのでしょう。さて親鸞聖人はどんなことをされて恩と感じ、ある意味恩返しをしていかなんといけな

たちになぜ阿弥陀仏が南無阿弥陀仏の救いをわざわざご用意なされているのかというところをお伝えくださるたお方です。そのおすめをいただかれ私たちの先方は念仏申され、そして念仏が阿弥陀さまのおかけで南無阿弥陀仏という念仏がすでに届き念仏もうさせて

の方々自身もお念仏にすでに出合っていることを喜び次の世代にも念仏に出合っ

れる契機になつていただけると有り難いことです。

## 椅子をお貸しします



常入寺には参詣用にお座敷用のいすが40脚以上あります。ご法事の時など足の悪い方々のためにこの椅子をお貸しもさせていただきます。(但し、お寺の行事がない時)ぜひご利用ください。また皿、コップ、大鍋などもお貸しできます。貸出料は無料です。

## < 御願い >

報恩講と御正忌法要を当寺で勤めさせていただきますので、

**10月31～11月2日、  
11月27日は**

皆様のお宅への月参りは休止し、報恩講、御正忌法要のお勤めと併せて本堂にてお勤めさせていただきます。

是非報恩講、御正忌法要にお参りください。ご理解いただきますよう御願いたします。

またどうしてもと言われる方は前もってお寺まで電話ください。日時の変更など対応させていただきます。

